

米穀の需給及び価格の安定に関する基本指針

平成 2 9 年 3 月

農林水産省

目 次

第 1	米穀の需給及び価格の安定に関する基本方針	1
第 2	米穀の需給の見通しに関する事項	1
1	平成27/28年の需要実績	1
	(1) 需要実績の対象期間及び対象米穀	
	(2) 算出方法	
	(3) 全国の需要実績(確定値)	
2	全国の平成28/29年及び平成29/30年の需要見通し(推計値)	3
3	平成28/29年及び平成29/30年の需給見通し	4
	(1) 平成28/29年の需給見通し	
	(2) 平成29/30年の需給見通し	
第 3	米穀の備蓄の目標数量その他米穀の備蓄の運営に関する事項	5
1	備蓄運営の基本的な考え方	5
2	平成28/29年の備蓄運営	6
第 4	米穀の輸入数量及びその種類別の数量に関する事項	6
1	平成28会計年度の輸入状況	6
2	平成29会計年度の輸入方針	6
第 5	平成29年産米における都道府県別の生産数量目標(需要量に関する情報)及び自主的取組参考値に関する事項	6
	参考統計表	7

【米穀の需給及び価格の安定に関する基本指針の変更について】

主要食糧の需給及び価格の安定に関する法律(平成6年法律第113号)第4条第1項に基づき、平成28年7月29日に策定した「米穀の需給及び価格の安定に関する基本指針」を、主要食糧の需給及び価格の安定に関する法律施行規則(平成7年農林水産省令第17号)第1条に基づき見直し、同法第4条第6項により変更するものです。

第1 米穀の需給及び価格の安定に関する基本方針

米穀の需給及び価格の安定を図るため、米穀の需給の適確な見通しを策定し、これに基づき、整合性をもって、米穀の需給の均衡を図るための生産調整の円滑な推進及び米穀の供給が不足する事態に備えた備蓄の機動的な運営を行います。

このうち、米穀の生産調整の円滑な推進については、主要食糧の需給及び価格の安定に関する法律（平成6年法律第113号）の枠組みの下で、農業者・農業者団体・行政が適切に連携して生産数量目標の達成に向けて取り組むとともに、水田の有効活用により自給率向上を図るため、主食用米の需要拡大、米粉用米や飼料用米等の生産・利用の拡大に取り組みます。

また、国が行う備蓄については、米穀の生産量の減少によりその供給が不足する事態に備え、毎年6月末時点での在庫量100万トン程度を現行の適正水準として保有します。

第2 米穀の需給の見通しに関する事項

1 平成27/28年の需要実績

(1) 需要実績の対象期間及び対象米穀

米穀の需要実績については、前年7月から当年6月までの1年間について算出することとしています。

また、需要実績の算定の対象となる米穀は、国内で生産された水稻うるち米及び水稻もち米から、需要に応じた米生産の推進に関する要領（平成26年4月1日付け25生産第3578号農林水産省生産局長通知）第3において生産数量目標の外数として取り扱う米穀等として定める加工用米その他主食用に充当されない米穀を除いた米穀（以下「主食用米等」という。）としています。

(2) 算出方法

需要実績は、平成27年産主食用米等生産量、平成27年6月末民間在庫量及び平成28年6月末民間在庫量を基に算出します。

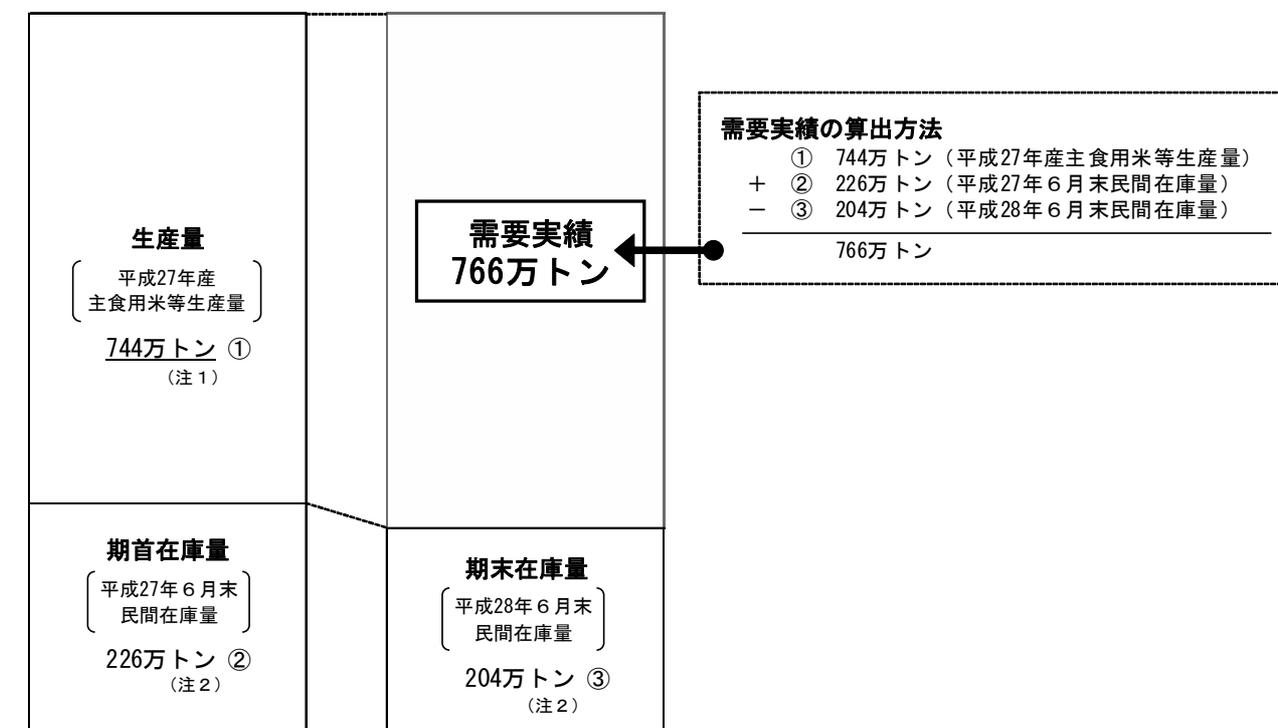
表1 平成27/28年の需要実績の算出方法

需要実績 = ① + ② - ③
① 平成27年産主食用米等生産量
② 平成27年6月末民間在庫量
③ 平成28年6月末民間在庫量

(3) 全国の需要実績（確定値）

前記方法により算出した平成27/28年（平成27年7月から平成28年6月までの1年間）の需要実績（確定値）は、図1のとおり766万トンとなります。

図1 平成27/28年の需要実績



注1：主食用米等生産量は、平成27年産米の水稲収穫量（主食用）（「作物統計」農林水産省大臣官房統計部）である。

注2：6月末在庫量は、玄米の取扱数量が年間500トン以上の届出事業者の在庫量に10a以上の作付生産者の在庫量推計値を加えたものである。

2 全国の平成28/29年及び平成29/30年の需要見通し（推計値）

平成28/29年（平成28年7月から平成29年6月までの1年間）及び平成29/30年（平成29年7月から平成30年6月までの1年間）の全国の需要見通しについては、平成16年7月策定の「米穀の需給及び価格の安定に関する基本指針」（以下「基本指針」という。）において最近の米の消費量を踏まえて採用した手法により、平成8/9年（平成8年7月から平成9年6月までの1年間）から直近の平成27/28年までの全国の需要実績を用いてトレンド（回帰式）で算出すると、図2及び表2のとおりとなります。

図2 平成8/9年～平成27/28年の全国の需要実績を用いた算出方法

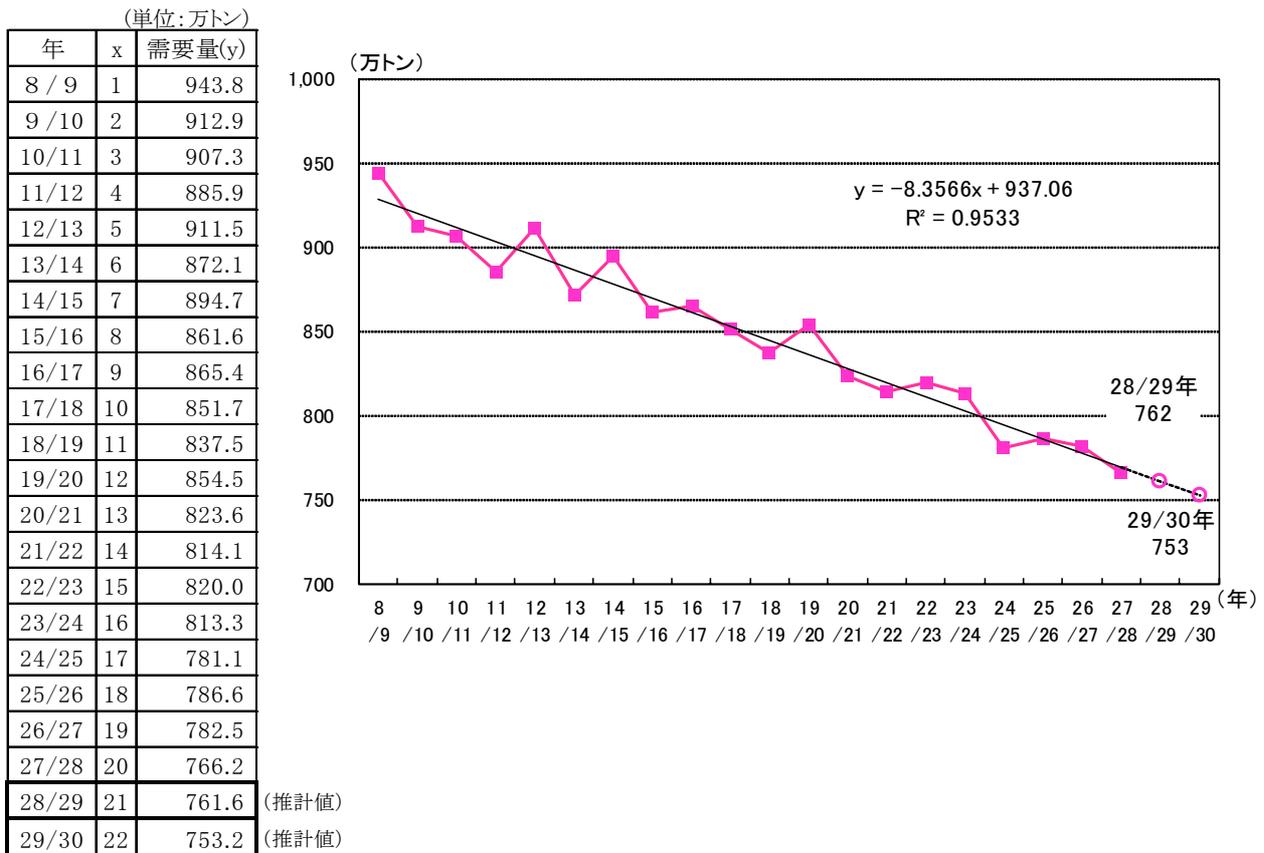


表2 平成28/29年及び平成29/30年の需要見通し（推計値）

平成28/29年	762万トン
平成29/30年	753万トン

3 平成28/29年及び平成29/30年の需給見通し

(1) 平成28/29年の需給見通し

平成28/29年の需給見通しは、以下のとおりです。

① 供給量

ア 平成28年6月末の民間在庫量（確定値）は、204万トンです。

イ 平成28年産主食用米等の生産量は、750万トン（平成28年産米の水稻収穫量（主食用））です。

ウ この結果、平成28/29年の主食用米等の供給量の合計の見通しは、954万トンとなります。

② 需要量

2により算出した主食用米等の需要量の見通しは、762万トンとなります。

平成28/29年については、相対取引価格が上昇傾向にあることから、需要量に及ぼす影響を踏まえ、トレンドにより算出した762万トンから8万トン低い754万トンと見通すこととします。

③ 平成29年6月末の民間在庫量

平成29年6月末の民間在庫量は、①の供給量及び②の需要量から算出して200万トンと見通されます。

(2) 平成29/30年の需給見通し

平成29/30年の需給見通しは、表3のとおりです。

① 供給量

ア 平成29年6月末の民間在庫量は、(1)の③により200万トンと見通されます。

イ 平成29年産米における全国の生産数量目標は、主食用米の需要に応じた生産を推進する観点から、近年のトレンドとして需要が毎年概ね8万トン減少していることを勘案し、平成28年産米の生産数量目標743万トンから8万トンを控除した735万トンと設定します。

ウ 平成29年産米における全国の自主的取組参考値は、平成30年6月末民間在庫量が安定供給を確保できる水準（180万トン）となるものとして、733万トンと設定します。

エ この結果、平成29/30年の主食用米等の供給量の合計の見通しは、平成29年産主食用米等生産量について、生産数量目標735万トンとする場合は935万トン、自主的取組参考値733万トンとする場合は933万トンとなります。

② 需要量

主食用米等の需要量の見通しは、2により算出した753万トンです。

③ 平成30年6月末の民間在庫量

平成30年6月末の民間在庫量は、①の供給量及び②の需要量から算出し、①の供給量が、935万トンの場合は182万トン、933万トンの場合は180万トンと見通されます。

表3 平成29/30年の主食用米等の需給見通し

(単位：万トン)

平成29年6月末民間在庫量	A	200	200
平成29年産主食用米等生産量	B	735 (生産数量目標)	733 (自主的取組参考値)
平成29/30年主食用米等供給量計	$C = A + B$	935	933
平成29/30年主食用米等需要量	D	753	753
平成30年6月末民間在庫量	$E = C - D$	182	180

注1：「主食用米等」の中には、主食用に供給されるもののほか、加工用途及び輸出用に供給されているものの一部が含まれている。

注2：平成29/30年主食用米等需要量については、現時点で価格の状況を見通すことが困難であるため、価格の変動が生じた場合の需要量への影響は見込んでいない。

第3 米穀の備蓄の目標数量その他米穀の備蓄の運営に関する事項

1 備蓄運営の基本的な考え方

国が行う備蓄は、米穀の生産量の減少によりその供給が不足する事態に備え、必要な数量の米穀を在庫として保有することとされていることから、毎年6月末時点での在庫量100万トン程度を現行の適正水準として、需給状況を踏まえつつ必要な数量の米穀を保有することとします。

備蓄運営手法については、平成23年度から棚上備蓄方式に移行しました。

棚上備蓄方式による備蓄運営の基本的な考え方は、

- ① 適正備蓄水準は100万トン程度（6月末）
- ② 国内産米を一定期間（5年間程度）備蓄
- ③ 備蓄米の買入れは、出来秋の市場価格に影響を与えないよう事前契約によることを基本に、公正性・透明性を確保する観点から一般競争入札により実施
- ④ 備蓄米は、備蓄後に飼料用等の非主食用として販売
- ⑤ 大凶作や連続する不作などにより、民間在庫が著しく低下するなどの米が不足する時における備蓄米の放出については、食料・農業・農村政策審議会食糧部会において、放出の必要性に関し、作柄、在庫量、市場の状況、消費動向、価格及び物価動向等について総合的な観点から議論を行い、これを踏まえて、農林水産大臣が備蓄米の放出等を決定

としています。

他方、毎年11月の基本指針の変更後、不作以外の災害等による緊急事態により、主食用米等の需給見通しに沿った「主食用米等供給量」の確保に支障が生じる場合であって、農林水産大臣が必要と認めるときは、その供給量の減少分を備蓄米により代替供給できることとします。

なお、備蓄運営手法については、棚上備蓄方式による備蓄運営や、経営所得安定対策の実施状況など、今後の米穀の需給をめぐる状況を踏まえつつ、毎年検証を行い、適正かつ効率的な備蓄運営に向けて、今後とも必要な見直しを行うものとします。

2 平成28/29年の備蓄運営

平成28年産米の備蓄米としての買入契約数量は22.5万トンとなりました。

備蓄米の年産更新については、適正備蓄水準が100万トン程度（6月末）であることを踏まえ、保有期間が一定の期間を経過している米については、必要に応じて品質確認を行い、14.5～22.5万トンの範囲内で非主食用に販売することとします。

以上を踏まえた平成28/29年の備蓄運営は、表4のとおりです。

表4 平成28/29年の備蓄運営

(単位：万トン)

平成28年6月末備蓄量	A	91
平成28年産米買入契約数量	B	22.5
平成28/29年非主食用販売量	C	14.5～22.5
平成29年6月末備蓄量	$D = A + B - C$	91～99

第4 米穀の輸入数量及びその種類別の数量に関する事項

我が国は、平成7年度からガット・ウルグアイ・ラウンド農業合意に基づくミニマム・アクセス米の輸入を実施しており、この輸入は、「ガット・ウルグアイ・ラウンド農業合意の実施に伴う農業施策に関する基本方針」（平成5年12月17日閣議了解）の趣旨を踏まえつつ、輸出国の輸出余力、国際相場等を勘案しながら適切に行うこととしています。

1 平成28会計年度の輸入状況

平成28会計年度においては、平成28年3月の基本指針第4に基づき、77万玄米トン（うちSBS（売買同時契約）方式による輸入10万トン）の輸入を実施すべく、順次買い付けを行い、その結果、全量（うちSBSは7万トン）を買い付けました。

2 平成29会計年度の輸入方針

平成29会計年度の輸入予定数量については、WTO農業交渉において新たな合意ができるまではミニマム・アクセス数量は平成12年度の水準が維持されることから、年間77万玄米トンとします。

SBS方式による輸入については、予定数量を年間10万トンとします。

第5 平成29年産米における都道府県別の生産数量目標（需要量に関する情報）及び自主的取組参考値に関する事項

平成29年産米における都道府県別の生産数量目標及び自主的取組参考値は、平成27年11月の基本指針に基づき、平成27年産米における都道府県別の生産数量目標及び自主的取組参考値のシェアを固定し、第2の3の（2）で設定した平成29年産米における全国の生産数量目標及び自主的取組参考値を当該シェアで按分することにより設定します。

また、平成25年12月に農林水産業・地域の活力創造本部（本部長：内閣総理大臣）で決定された「農林水産業・地域の活力創造プラン」を踏まえれば、都道府県別の生産数量目標及び自主的取組参考値の設定は平成29年産限りとなります。

参考統計表

参考統計表目次

1	1世帯当たりの米の購入数量（二人以上の世帯）	7
2	平成28年産水稻の作付面積及び収穫量	8
3	民間流通における6月末在庫の推移	9
4	政府備蓄米の6月末在庫の推移	10
5	政府備蓄米の在庫の状況（平成28年6月末現在）	11
6	平成18/19年から平成27/28年までの需要実績	12
7	ミニマム・アクセス米の販売状況（平成7年4月～平成28年10月末）	15

1 1世帯当たりの米の購入数量（二人以上の世帯）

年	月	購入数量(kg)	
		購入数量(kg)	対前年同月比(%)
2014 (平成26)	1	4.15	91.2
	2	4.98	98.4
	3	7.26	120.4
	4	4.47	74.7
	5	5.38	90.9
	6	5.33	90.3
	7	5.08	91.5
	8	5.63	97.6
	9	7.69	90.0
	10	9.01	99.4
	11	6.70	99.3
	12	7.28	116.7
2015 (平成27)	1	4.06	97.8
	2	5.03	101.0
	3	5.69	78.4
	4	5.50	123.0
	5	5.35	99.4
	6	5.32	99.8
	7	5.26	103.5
	8	5.20	92.4
	9	6.44	83.7
	10	9.25	102.7
	11	5.69	84.9
	12	6.61	90.8
2016 (平成28)	1	4.18	103.0
	2	5.28	105.0
	3	5.52	97.0
	4	5.34	97.1
	5	5.43	101.5
	6	5.00	94.0
	7	5.39	102.5
	8	5.21	100.2
	9	6.91	107.3
	10	8.12	87.8
	11	6.21	109.1
	12	6.12	92.6
2017(平成29)	1	3.92	93.8

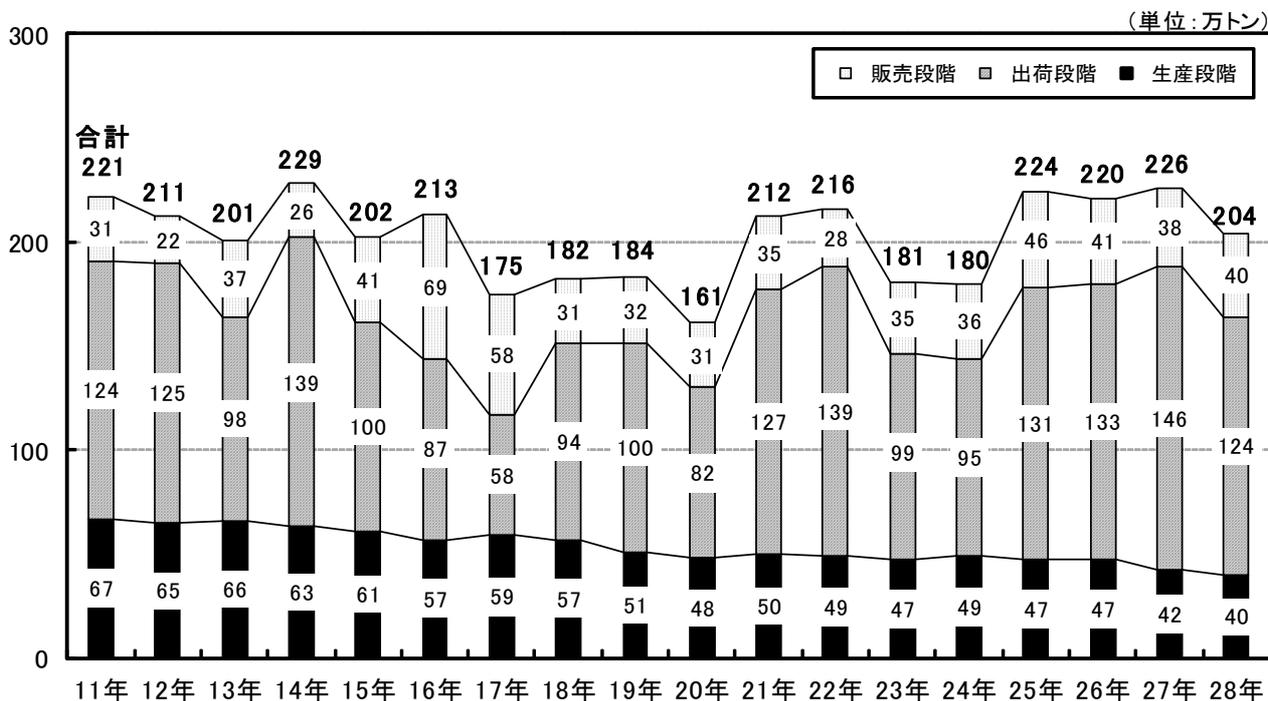
資料:総務省 家計調査

2 平成28年産水稻の作付面積及び収穫量

全 国 都道府県	作付面積 (子実用) ①	10a当たり 収 量 ②	(参考)農家等が使用している ふるい目幅で選別			収穫量 (子実用) ⑥=①×②	参 考	
			10a当たり 収 量 ③	10a当たり 平年収量 ④	作 況 指 数 ⑤=③/④		主食用 作付面積 ⑦	収穫量 (主食用) ⑧=⑦×②
全 国 (1)	1,478,000	544	531	517	103	8,042,000	1,381,000	7,496,000
北 海 道 (2)	105,000	551	536	524	102	578,600	99,000	545,500
青 森 (3)	42,600	604	590	569	104	257,300	36,800	222,300
岩 手 (4)	50,300	540	530	519	102	271,600	47,100	254,300
宮 城 (5)	66,600	554	542	517	105	369,000	63,600	352,300
秋 田 (6)	87,200	591	577	554	104	515,400	69,300	409,600
山 形 (7)	65,000	608	597	578	103	395,200	56,800	345,300
福 島 (8)	64,200	555	538	526	102	356,300	60,100	333,600
茨 城 (9)	69,300	521	509	516	99	361,100	67,200	350,100
栃 木 (10)	57,400	551	541	528	102	316,300	53,600	295,300
群 馬 (11)	15,400	505	489	479	102	77,800	14,100	71,200
埼 玉 (12)	31,700	494	481	475	101	156,600	31,200	154,100
千 葉 (13)	55,700	549	538	525	102	305,800	53,900	295,900
東 京 (14)	151	415	406	401	101	627	151	627
神 奈 川 (15)	3,120	495	484	478	101	15,400	3,110	15,400
新 潟 (16)	116,800	581	565	524	108	678,600	101,500	589,700
富 山 (17)	38,100	566	555	525	106	215,600	33,800	191,300
石 川 (18)	25,600	534	525	504	104	136,700	23,200	123,900
福 井 (19)	25,100	535	518	499	104	134,300	23,600	126,300
山 梨 (20)	4,990	547	537	532	101	27,300	4,940	27,000
長 野 (21)	32,700	624	615	609	101	204,000	31,700	197,800
岐 阜 (22)	22,200	486	476	478	100	107,900	21,700	105,500
静 岡 (23)	16,000	525	519	513	101	84,000	15,800	83,000
愛 知 (24)	27,700	521	512	499	103	144,300	26,900	140,100
三 重 (25)	27,600	522	511	488	105	144,100	27,000	140,900
滋 賀 (26)	31,900	534	525	506	104	170,300	30,200	161,300
京 都 (27)	14,800	516	507	501	101	76,400	14,300	73,800
大 阪 (28)	5,310	505	491	480	102	26,800	5,310	26,800
兵 庫 (29)	37,000	501	490	489	100	185,400	35,400	177,400
奈 良 (30)	8,710	525	512	500	102	45,700	8,680	45,600
和 歌 山 (31)	6,720	507	496	484	102	34,100	6,720	34,100
鳥 取 (32)	12,700	522	515	504	102	66,300	12,500	65,300
島 根 (33)	17,700	528	521	500	104	93,500	17,300	91,300
岡 山 (34)	30,400	533	521	515	101	162,000	29,200	155,600
広 島 (35)	24,100	531	523	512	102	128,000	23,400	124,300
山 口 (36)	21,000	512	502	492	102	107,500	19,800	101,400
徳 島 (37)	11,700	490	487	469	104	57,300	11,500	56,400
早期栽培 (38)	4,470	480	478	459	104	21,500
普通栽培 (39)	7,180	497	494	475	104	35,700
香 川 (40)	13,200	508	504	493	102	67,100	13,200	67,100
愛 媛 (41)	14,200	508	501	493	102	72,100	14,200	72,100
高 知 (42)	11,800	458	456	454	100	54,000	11,600	53,100
早期栽培 (43)	6,580	481	479	476	101	31,600
普通栽培 (44)	5,180	428	425	427	100	22,200
福 岡 (45)	36,000	501	481	479	100	180,400	35,400	177,400
佐 賀 (46)	24,800	521	504	503	100	129,200	24,600	128,200
長 崎 (47)	12,000	496	481	462	104	59,500	12,000	59,500
熊 本 (48)	33,800	527	508	497	102	178,100	32,500	171,300
大 分 (49)	21,300	504	481	480	100	107,400	21,100	106,300
宮 崎 (50)	16,800	498	485	483	100	83,700	15,500	77,200
早期栽培 (51)	6,730	461	454	470	97	31,000
普通栽培 (52)	10,000	523	505	491	103	52,300
鹿 児 島 (53)	21,000	483	467	469	100	101,400	20,200	97,600
早期栽培 (54)	4,610	429	416	434	96	19,800
普通栽培 (55)	16,400	498	481	479	100	81,700
沖 縄 (56)	785	289	286	305	94	2,270	785	2,270
第一期稲 (57)	560	351	348	365	95	1,970
第二期稲 (58)	225	136	132	161	82	306

- 注：1 作付面積（子実用）とは、青刈り面積（飼料用米等を含む。）を除いた面積である。
2 主食用作付面積とは、水稲作付面積（青刈り面積を含む。）から、生産数量目標の外数として取り扱う米穀等（備蓄米、加工用米、規需要米等）の作付面積を除いた面積である。
3 全国の収穫量（子実用）及び収穫量（主食用）については都道府県ごとの積上げ値であるため、表頭の計算は一致しない場合がある。
4 (参考)の農家等が使用しているふるい目幅で選別された③10a当たり収量、④10a当たり平年収量及び⑤作況指数については、各全国農業地域に所在する農家等が使用しているふるい目幅について、その目幅が大きいものから数えて9割を占めるまでのふるいの目幅（北海道、東北及び北陸は1.85mm、関東・東山、東海、近畿、中国及び九州は1.80mm、四国及び沖縄は1.75mm）以上に選別された玄米を基に算出した数値である。
5 徳島県、高知県、宮崎県、鹿児島県及び沖縄県の作期別の主食用作付面積は、備蓄米、加工用米、新規需要米等の面積を把握していないことから「…」で示している。
6 陸稲の(参考)10a当たり平均収量対比とは、10a当たり平均収量（原則として過去7か年のうち、最高及び最低を除いた5か年の平均値）に対する当年産の10a当たり収量の比率である。

3 民間流通における6月末在庫の推移



資料：農林水産省調べ

注1：うるち玄米及びもち玄米の値である。

2：各年の民間在庫量において、

① 平成16年以降については、年間玄米取扱数量500トン以上の業者（販売・出荷段階）の数量である。

② 平成15年については、

- ・ 販売段階の在庫量は、年間玄米取扱数量500トン以上の旧登録卸売業者と1,000トン以上の旧登録小売業者の数量である。
- ・ 出荷段階の在庫量は、年間玄米取扱数量500トン以上の業者の数量である。

③ 平成14年以前については推計値であり、

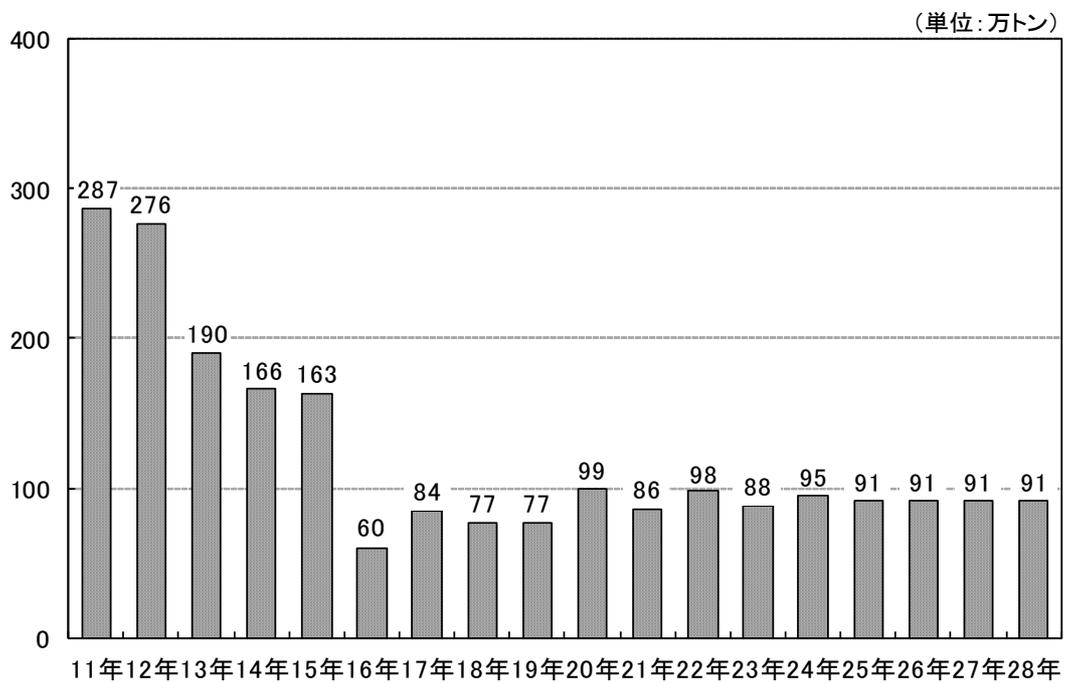
- ・ 販売段階の在庫量は、卸在庫量に小売在庫量（推計）を加えた数量である。
- ・ 出荷段階の在庫量は、系統在庫量に非系統在庫量（推計）を加えた数量である。

なお、生産段階の在庫量は、「生産者の米穀現在高等調査」（平成22年以降は「生産者の米穀在庫等調査」）を基に算出した在庫量から精米在庫量（推計）を控除した玄米在庫量である。

3：26年の出荷段階の在庫量は、公益社団法人米穀安定供給確保支援機構の買入数量35万トンを含んでいない。

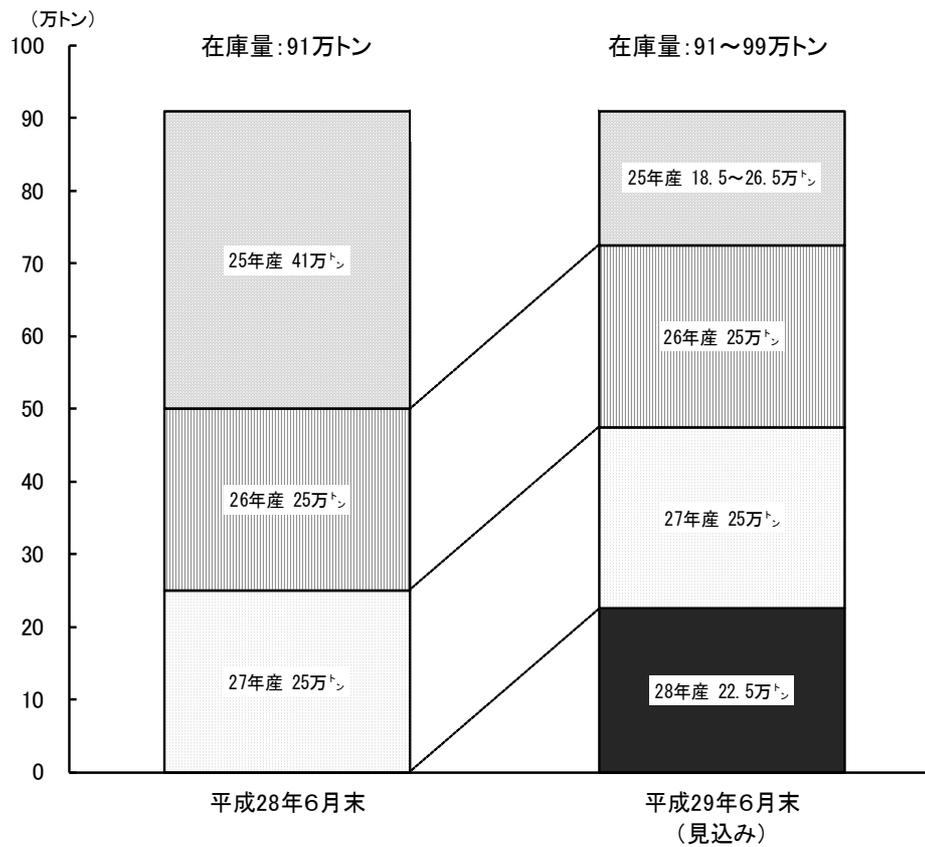
4：ラウンドの関係で計と内訳が一致しない場合がある。

4 政府備蓄米の6月末在庫の推移



注：国産うるち玄米の数量である。

5 政府備蓄米の在庫の状況（平成28年6月末現在）



注：国産うるち玄米の数量である。

6 平成18/19年から平成27/28年までの需要実績

○平成18/19年（平成18年7月から平成19年6月まで）

	(単位：トン)					
	18年6月末在庫 ①	18年度米供給量 ②	19年6月末在庫 ③	民間需要量 ④=①+②-③	政府米の 販売数量 ⑤	全体需要量 ⑥=④+⑤
全 国	1,818,921	8,143,414	1,834,910	8,127,425	247,399	8,374,824
北海道	163,678	627,628	175,572	615,733	62,343	678,076
青 森	64,287	289,914	59,987	294,213	27,992	322,205
岩 手	83,754	293,559	81,413	295,899	16,088	311,986
宮 城	92,532	379,880	102,778	369,634	15,918	385,551
秋 田	119,647	469,438	129,463	459,622	22,089	481,711
山 形	97,540	377,102	108,349	366,293	17,245	383,539
福 島	78,625	408,344	90,538	396,431	8,336	404,767
茨 城	55,508	381,726	58,035	379,200	8,741	387,941
栃 木	66,910	322,904	68,053	321,311	10,161	331,472
群 馬	17,996	88,832	13,566	93,263	3,139	96,402
埼 玉	18,534	172,306	18,000	172,839	1,149	173,988
千 葉	34,475	312,028	29,163	317,341	8,892	326,233
東 京	174	756	129	801		801
神奈川	3,629	15,191	2,607	16,213		16,213
新 潟	122,357	578,965	152,409	548,913	614	549,526
富 山	41,074	203,782	50,151	194,704	2,834	197,538
石 川	35,103	127,369	35,133	127,340	4,921	132,261
福 井	34,182	135,622	29,511	140,293	2,367	142,660
山 梨	7,419	30,200	7,124	30,495		30,495
長 野	55,240	213,124	43,893	224,470	7,313	231,783
岐 阜	31,848	120,341	30,257	121,931	1,539	123,471
静 岡	16,129	91,992	13,384	94,738		94,738
愛 知	27,512	157,570	25,969	159,113	2,482	161,595
三 重	23,366	154,016	26,484	150,898	3,278	154,176
滋 賀	42,158	173,501	37,317	178,342	7,473	185,815
京 都	13,874	80,470	13,616	80,728	2,868	83,595
大 阪	4,774	30,588	3,744	31,618		31,618
兵 庫	40,934	191,852	35,846	196,940	25	196,965
奈 良	9,354	49,266	8,058	50,562	1,366	51,927
和歌山	5,024	36,600	3,491	38,133		38,133
鳥 取	18,180	68,303	16,227	70,257	1,454	71,711
島 根	20,095	95,261	18,115	97,241	1,459	98,699
岡 山	40,821	175,110	32,793	183,139	1,230	184,369
広 島	31,725	134,100	28,661	137,164	1,253	138,417
山 口	28,657	108,255	22,794	114,118		114,118
徳 島	8,555	64,400	6,214	66,740		66,740
香 川	19,856	71,607	13,970	77,492	323	77,815
愛 媛	13,166	75,000	9,600	78,566		78,566
高 知	8,538	59,600	6,043	62,095		62,095
福 岡	35,476	154,864	34,234	156,106	110	156,216
佐 賀	39,524	75,837	27,892	87,469	1,020	88,489
長 崎	13,380	47,270	10,298	50,352		50,352
熊 本	46,114	181,793	38,150	189,758	1,295	191,053
大 分	23,292	103,161	21,408	105,045	83	105,128
宮 崎	17,570	99,735	15,819	101,487		101,487
鹿 児 島	23,460	111,222	18,802	115,880		115,880
沖 縄	153	3,030	55	3,128		3,128

○平成19/20年（平成19年7月から平成20年6月まで）

	(単位：トン)					
	19年6月末在庫 ①	19年度米供給量 ②	20年6月末在庫 ③	民間需要量 ④=①+②-③	政府米の 販売数量 ⑤	全体需要量 ⑥=④+⑤
全 国	1,834,910	8,200,705	1,607,334	8,428,281	116,961	8,545,242
北海道	175,572	574,275	166,095	583,753	1,503	585,256
青 森	59,987	271,890	61,923	269,955	302	270,257
岩 手	81,413	285,831	77,920	289,325	6,428	295,753
宮 城	102,778	376,573	87,677	391,674	27,507	419,181
秋 田	129,463	465,779	95,168	500,074	11,347	511,421
山 形	108,349	363,260	66,972	404,637	6,854	411,491
福 島	90,538	424,070	76,565	438,042	10,156	448,198
茨 城	58,035	384,256	45,221	397,069	9,648	406,717
栃 木	68,503	340,401	53,722	355,183	14,850	370,032
群 馬	13,566	87,595	15,384	85,777	120	85,897
埼 玉	18,000	172,984	17,366	173,619		173,619
千 葉	29,163	321,770	31,926	319,007	4,364	323,371
東 京	129	765	191	703		703
神奈川	2,607	16,091	2,886	15,812		15,812
新 潟	152,409	552,946	99,532	605,823	3,557	609,380
富 山	50,151	188,786	30,081	208,857	3,858	212,715
石 川	35,133	126,071	22,935	138,269	1,685	139,955
福 井	29,511	131,997	21,300	140,208	3,318	143,525
山 梨	7,124	29,800	7,375	29,549		29,549
長 野	43,893	215,270	43,084	216,079	4,830	220,909
岐 阜	30,257	118,991	23,694	125,554	63	125,617
静 岡	13,384	92,862	12,024	94,223		94,223
愛 知	25,969	157,169	24,573	158,565	349	158,914
三 重	26,484	151,263	19,418	158,330	58	158,387
滋 賀	37,317	168,793	33,267	172,843	1,976	174,819
京 都	13,616	81,377	12,860	82,133	33	82,167
大 阪	3,744	30,694	3,811	30,628		30,628
兵 庫	35,846	192,001	35,502	192,346	5	192,351
奈 良	8,058	49,573	8,374	49,257	48	49,305
和歌山	3,491	37,400	4,015	36,876		36,876
鳥 取	16,227	65,093	15,686	65,633	113	65,746
島 根	18,115	93,264	16,960	94,419	1,911	96,331
岡 山	32,793	172,098	32,771	172,120	53	172,173
広 島	28,661	137,055	30,321	135,394	263	135,658
山 口	22,794	113,311	20,609	115,496	483	115,980
徳 島	6,214	66,500	7,919	64,795	40	64,836
香 川	13,970	73,954	16,308	71,616	76	71,692
愛 媛	9,600	78,699	11,696	76,604		76,604
高 知	6,043	62,100	6,930	61,213		61,213
福 岡	34,234	189,831	34,060	190,005	405	190,410
佐 賀	27,892	140,733	43,157	125,468	47	125,515
長 崎	10,298	68,736	14,477	64,557		64,557
熊 本	38,150	204,934	40,207	202,877	628	203,505
大 分	21,408	127,486	24,419	124,475	81	124,556
宮 崎	15,819	78,018	17,244	76,592		76,592
鹿 児 島	18,802	115,478	24,549	109,731		109,731
沖 縄	55	2,880	2	2,933		2,933

○平成20/21年（平成20年7月から平成21年6月まで）

	(単位：トン)					
	20年6月末在庫 ①	20年度米供給量 ②	21年6月末在庫 ③	民間需要量 ④=①+②-③	政府米の 販売数量 ⑤	全体需要量 ⑥=④+⑤
全 国	1,607,334	8,552,573	2,120,692	8,039,214	196,299	8,235,513
北海道	166,095	598,554	193,212	571,437	12,379	583,816
青 森	61,923	281,852	74,301	269,475	17,186	286,661
岩 手	77,920	294,927	107,525	265,322	13,026	278,347
宮 城	87,677	368,468	117,330	339,016	12,973	351,989
秋 田	95,168	502,797	138,587	459,378	13,686	473,064
山 形	66,972	390,910	129,580	328,402	14,550	342,852
福 島	76,565	435,582	118,701	393,446	18,378	411,824
茨 城	45,221	408,452	62,727	393,946	9,117	400,063
栃 木	53,722	339,395	89,153	303,963	12,723	316,686
群 馬	15,384	90,706	21,204	84,888	3,286	88,172
埼 玉	17,366	174,857	21,883	170,340	61	170,402
千 葉	31,926	345,005	42,788	334,143	4,620	338,763
東 京	191	765	131	825		825
神奈川	2,886	16,392	3,182	16,096		16,096
新 潟	99,532	602,678	145,924	556,286	9,724	566,010
富 山	30,081	208,050	50,731	187,400	9,110	196,510
石 川	22,935	133,040	24,108	131,867	3,920	135,787
福 井	21,300	137,386	30,782	127,905	7,370	135,275
山 梨	7,375	28,800	7,506	28,669		28,669
長 野	43,084	215,599	52,242	206,441	7,779	214,220
岐 阜	23,694	121,412	29,810	115,296	143	115,439
静 岡	12,024	93,042	12,424	92,642		92,642
愛 知	24,573	160,569	27,841	157,301	1,760	159,061
三 重	19,418	156,444	24,477	151,385	3,843	155,227
滋 賀	33,267	172,887	45,035	161,120	3,045	164,165
京 都	12,860	82,055	15,829	79,086	195	79,280
大 阪	3,811	29,694	4,351	29,153		29,153
兵 庫	35,502	198,072	40,810	192,763		192,763
奈 良	8,374	49,349	8,853	48,870	97	48,966
和歌山	4,015	38,997	5,259	37,753		37,753
鳥 取	15,686	72,212	21,132	66,766	58	<

○平成22/23年（平成22年7月から平成23年6月まで）

(単位：トン)

	22年6月末在庫 ①	22年度供給量 ②	23年6月末在庫 ③	地震・津波被害 ④	民間需要量 ⑤=①+②-③-④	政府系の販売数量 ⑥	2.790 ⑦=⑤+⑥	全体需要量 ⑧=⑦+③
全 国	2,159,804	7,866,076	1,806,588	22,118	8,197,174	2,790	8,199,964	
北海道	165,985	538,886	174,680		530,190	165	530,355	
青 森	89,568	228,830	68,269	83	250,047	409	250,456	
岩 手	122,465	294,236	115,638	635	300,428	148	300,576	
宮 城	150,545	373,465	126,710	11,468	385,832	225	386,057	
秋 田	169,747	420,204	119,077	12	470,862	177	471,039	
山 形	143,511	367,160	111,757	20	398,894	418	399,312	
福 島	98,896	437,131	87,922	6,658	441,447	170	441,617	
茨 城	56,648	389,663	51,739	190	394,381		394,381	
栃 木	84,834	316,366	67,434	49	333,718	360	334,078	
群 馬	20,768	66,614	15,208		72,174		72,174	
埼 玉	20,791	149,409	13,473		156,728		156,728	
千 葉	44,056	323,905	36,673	3	331,285	32	331,317	
東 京	130	709	133		705		705	
神奈川	2,636	15,400	2,344		15,691		15,691	
新 潟	122,886	562,529	92,336		593,079	22	593,101	
富 山	57,780	200,862	39,855		218,786	19	218,806	
石 川	32,506	126,900	24,343		135,063	18	135,081	
福 井	24,907	131,059	23,255		132,711	202	132,913	
山 梨	6,123	27,758	5,543		28,338		28,338	
長 野	55,986	207,294	40,283		222,997	23	223,020	
岐 阜	30,385	114,262	28,397		116,250		116,250	
静 岡	13,704	89,114	12,400		90,418		90,418	
愛 知	27,072	148,924	23,633		152,363		152,363	
三 重	17,574	150,500	18,810		149,264		149,264	
滋 賀	37,247	161,963	28,536		170,674	39	170,713	
京 都	13,966	78,169	12,863		79,271	8	79,280	
大 阪	5,820	28,285	5,983		28,122		28,122	
兵 庫	40,820	185,506	34,104		192,222		192,222	
奈 良	9,231	46,931	8,224		47,938		47,938	
和歌山	4,311	37,400	4,987		36,724		36,724	
鳥 取	19,432	67,563	13,290		73,705	19	73,724	
島 根	23,348	92,306	17,645		98,009	18	98,027	
岡 山	47,971	167,672	38,974		176,669	19	176,688	
広 島	33,563	131,424	26,653		138,335		138,335	
山 口	42,715	107,511	25,025		125,261	292	125,553	
徳 島	8,708	63,323	8,421		63,611		63,611	
香 川	18,592	74,446	17,092		75,945		75,945	
愛 媛	12,556	77,574	12,490		77,640		77,640	
高 知	7,806	58,573	8,147		58,231		58,231	
福 岡	45,322	184,673	34,531		195,464		195,464	
佐 賀	38,856	130,940	37,187		132,609		132,609	
長 崎	17,162	62,335	13,308		66,189		66,189	
熊 本	46,201	194,561	37,246		203,516	4	203,520	
大 分	26,863	117,770	20,598		124,035	1	124,036	
宮 崎	22,555	97,659	16,001		104,213		104,213	
鹿 児 島	22,258	115,579	22,150		115,686		115,686	
沖 縄	21	2,672	40		2,653		2,653	

○平成23/24年（平成23年7月から平成24年6月まで）

(単位：トン)

	23年6月末在庫 ①	23/24年度供給量 ②	24年6月末在庫 ③	全体需要量 ④=①+②-③
全 国	1,806,588	8,123,344	1,797,194	8,132,739
北海道	174,680	613,598	166,965	621,313
青 森	68,269	272,090	59,663	280,696
岩 手	115,638	284,881	88,625	311,893
宮 城	126,710	365,727	79,515	412,922
秋 田	119,077	451,486	120,068	450,496
山 形	111,757	374,090	92,291	393,556
福 島	87,922	336,544	116,826	307,641
茨 城	51,739	388,271	64,893	375,117
栃 木	67,434	336,843	73,707	330,570
群 馬	15,208	83,789	16,195	82,803
埼 玉	13,473	169,202	19,505	163,170
千 葉	36,673	318,181	46,240	308,614
東 京	133	700	195	638
神奈川	2,344	16,500	3,368	15,476
新 潟	92,336	581,488	133,365	540,459
富 山	39,855	201,151	41,898	199,109
石 川	24,343	133,443	26,584	131,202
福 井	23,255	133,822	24,718	132,358
山 梨	5,543	28,626	5,250	28,918
長 野	40,283	203,726	41,743	202,266
岐 阜	28,397	118,493	27,127	119,763
静 岡	12,400	92,171	16,019	88,553
愛 知	23,633	152,626	26,411	149,848
三 重	18,810	146,284	19,468	145,625
滋 賀	28,536	164,421	28,683	164,273
京 都	12,863	78,505	14,108	77,261
大 阪	5,983	28,763	5,647	29,099
兵 庫	34,104	186,289	35,176	185,218
奈 良	8,224	48,121	9,988	46,356
和歌山	4,987	37,300	6,051	36,236
鳥 取	13,290	71,294	16,321	68,263
島 根	17,645	96,672	19,110	95,206
岡 山	38,974	174,052	29,562	183,464
広 島	26,653	133,421	24,085	135,989
山 口	25,025	115,379	20,356	120,048
徳 島	8,421	60,993	7,792	61,621
香 川	17,092	70,368	14,507	72,954
愛 媛	12,490	76,855	10,626	78,719
高 知	8,147	58,965	6,975	60,138
福 岡	34,531	191,896	32,892	193,536
佐 賀	37,187	139,931	35,662	141,457
長 崎	13,308	66,494	11,136	68,665
熊 本	37,246	193,553	39,277	191,522
大 分	20,598	116,954	21,517	116,031
宮 崎	16,001	92,091	15,279	92,813
鹿 児 島	22,150	114,757	21,063	115,844
沖 縄	40	2,540	8	2,572

○平成24/25年（平成24年7月から平成25年6月まで）

(単位：トン)

	24年6月末在庫 ①	24/25年度供給量 ②	25年6月末在庫 ③	全体需要量 ④=①+②-③
全 国	1,797,000	8,250,000	2,236,000	7,811,000
北海道	166,965	623,361	187,818	602,507
青 森	59,663	279,748	75,711	263,699
岩 手	88,625	293,101	87,314	294,412
宮 城	79,515	386,664	128,737	337,441
秋 田	120,068	450,389	166,642	403,815
山 形	92,291	380,975	142,660	330,606
福 島	116,826	367,668	140,595	343,898
茨 城	64,893	399,150	79,660	384,383
栃 木	73,707	331,408	96,692	308,422
群 馬	16,195	84,989	22,429	78,755
埼 玉	19,505	168,888	21,455	166,938
千 葉	46,240	328,520	60,457	314,302
東 京	195	670	182	683
神奈川	3,368	15,800	3,161	16,007
新 潟	133,365	598,962	160,557	571,770
富 山	41,898	194,210	46,344	189,765
石 川	26,584	132,444	27,503	131,525
福 井	24,718	132,050	30,310	126,458
山 梨	5,250	28,372	6,330	27,292
長 野	41,743	205,197	53,333	193,607
岐 阜	27,127	120,241	35,667	111,701
静 岡	16,019	89,173	14,824	90,367
愛 知	26,411	151,414	30,227	147,597
三 重	19,468	150,558	24,272	145,754
滋 賀	28,683	170,129	43,785	155,028
京 都	14,108	80,259	16,436	77,930
大 阪	5,647	28,766	5,882	28,532
兵 庫	35,176	188,741	37,314	186,603
奈 良	9,988	48,209	10,547	47,650
和歌山	6,051	37,400	5,525	37,926
鳥 取	16,321	73,278	20,770	68,829
島 根	19,110	97,970	25,315	91,765
岡 山	29,562	169,119	42,587	156,094
広 島	24,085	138,168	33,219	129,034
山 口	20,356	114,530	26,265	108,622
徳 島	7,792	62,841	11,155	59,478
香 川	14,507	73,010	17,598	69,919
愛 媛	10,626	74,626	13,228	72,023
高 知	6,975	57,713	8,201	56,487
福 岡	32,892	186,048	36,947	181,993
佐 賀	35,662	134,321	43,594	126,389
長 崎	11,136	64,006	12,463	62,680
熊 本	39,277	187,727	47,238	179,765
大 分	21,517	115,524	26,149	110,891
宮 崎	15,279	89,536	19,070	85,745
鹿 児 島	21,063	108,099	22,704	106,459
沖 縄	8	2,450	2	2,456

○平成25/26年（平成25年7月から平成26年6月まで）

(単位：トン)

	25年6月末在庫 ①	25/26年度供給量 ②	26年6月末在庫 ③	全体需要量 ④=①+②-③
全 国	2,236,000	8,182,000	2,552,000	7,866,000
北海道	187,818	602,682	203,429	587,072
青 森	75,711	272,510	111,312	236,908
岩 手	87,314	288,167	107,241	268,241
宮 城	128,737	388,858	144,183	373,413
秋 田	166,642	449,933	176,173	440,402
山 形	142,660	386,122	168,100	360,682
福 島	140,595	368,940	146,649	362,887
茨 城	79,660	399,257	94,295	384,622
栃 木	96,692	335,539	150,883	281,349
群 馬	22,429	83,887	32,601	73,714
埼 玉	21,455	166,274	29,221	158,508
千 葉	60,457	329,446	77,399	312,505
東 京	182	668	91	758
神奈川	3,161	15,600	2,273	16,488
新 潟	160,557	594,690	162,485	592,762
富 山	46,344	198,342	54,603	190,082
石 川	27,503	130,186	28,933	128,756
福 井	30,310	134,424	36,894	127,841
山 梨	6,330	28,703	6,612	28,421
長 野	53,333	213,382	59,383	207,332

○平成26/27年（平成26年7月から平成27年6月まで）

	(単位:トン)			
	26年6月末在庫 ①	26/27年供給量 ②	27年6月末在庫 ③	全体需要量 ④=①+②-③
全 国	2,201,000	7,882,000	2,258,000	7,825,000
北海道	181,679	600,150	212,036	569,793
青 森	96,412	257,275	101,438	252,250
岩 手	90,251	288,678	96,607	282,321
宮 城	118,383	380,383	161,756	337,010
秋 田	134,173	455,503	177,483	412,193
山 形	143,100	381,869	154,861	370,108
福 島	93,099	350,535	107,739	335,894
茨 城	90,175	396,780	92,391	394,563
栃 木	123,453	313,148	128,617	307,983
群 馬	26,771	79,384	24,132	82,024
埼 玉	19,921	169,614	29,763	159,772
千 葉	72,019	325,733	70,379	327,373
東 京	91	661	86	666
神奈川	2,273	15,700	2,407	15,566
新 潟	125,405	576,014	129,710	571,709
富 山	48,103	192,555	39,179	201,479
石 川	26,473	122,872	30,491	118,854
福 井	31,864	125,719	25,368	132,214
山 梨	6,612	27,516	5,882	28,246
長 野	50,983	195,643	49,664	196,962
岐 阜	39,114	113,742	35,642	117,214
静 岡	14,913	85,578	13,266	87,224
愛 知	35,271	143,425	30,998	147,698
三 重	20,590	142,068	22,003	140,655
滋 賀	40,033	156,881	33,337	163,577
京 都	14,672	75,412	14,685	75,399
大 阪	4,505	27,477	6,341	25,641
兵 庫	36,240	177,508	31,244	182,504
奈 良	11,171	46,464	12,116	45,520
和 歌 山	5,549	35,600	5,061	36,088
鳥 取	22,231	65,107	18,980	68,359
島 根	23,594	91,737	27,246	88,085
岡 山	46,454	153,360	40,253	159,561
広 島	29,399	122,843	25,981	126,260
山 口	23,895	103,860	24,296	103,459
徳 島	9,279	57,667	7,175	59,771
香 川	19,060	66,298	15,497	69,861
愛 媛	13,238	73,006	14,398	71,846
高 知	8,702	55,295	5,765	58,232
福 岡	39,754	176,323	44,003	172,075
佐 賀	36,520	121,251	37,964	119,807
長 崎	11,774	60,963	11,213	61,524
熊 本	42,496	180,322	34,299	188,519
大 分	22,270	110,986	20,027	113,229
宮 崎	16,667	84,767	11,859	89,575
鹿 児 島	31,999	102,108	22,122	111,985
沖 縄	34	2,240	72	2,202

○平成27/28年（平成27年7月から平成28年6月まで）

	(単位:トン)			
	27年6月末在庫 ①	27/28年供給量 ②	28年6月末在庫 ③	全体需要量 ④=①+②-③
全 国	2,258,000	7,442,000	2,038,000	7,662,000
北海道	212,036	561,244	200,639	572,642
青 森	101,438	230,036	88,661	242,813
岩 手	96,607	270,222	97,495	269,334
宮 城	161,756	348,694	119,697	390,753
秋 田	177,483	420,919	127,748	470,654
山 形	154,861	354,958	123,159	386,659
福 島	107,739	342,613	108,662	341,690
茨 城	92,391	345,427	83,154	354,664
栃 木	128,617	287,162	120,442	295,337
群 馬	24,132	70,360	23,002	71,490
埼 玉	29,763	151,984	23,678	158,069
千 葉	70,379	297,484	50,262	317,601
東 京	86	632	113	604
神奈川	2,407	15,200	1,853	15,754
新 潟	129,710	538,941	130,508	538,143
富 山	39,179	192,257	44,275	187,161
石 川	30,491	123,235	31,350	122,375
福 井	25,368	124,126	27,982	121,513
山 梨	5,882	26,854	6,000	26,736
長 野	49,664	194,586	42,139	202,110
岐 阜	35,642	106,027	30,114	111,554
静 岡	13,266	81,176	11,975	82,467
愛 知	30,998	137,013	28,025	139,987
三 重	22,003	136,109	21,595	136,517
滋 賀	33,337	158,090	30,086	161,342
京 都	14,685	73,600	15,874	72,411
大 阪	6,341	26,877	6,114	27,104
兵 庫	31,244	178,693	34,791	175,146
奈 良	12,116	45,561	8,427	49,249
和 歌 山	5,061	34,400	4,099	35,362
鳥 取	18,980	63,744	18,273	64,451
島 根	27,246	88,060	17,188	98,117
岡 山	40,253	149,387	35,532	154,108
広 島	25,981	121,903	28,644	119,240
山 口	24,296	100,710	23,355	101,650
徳 島	7,175	53,326	5,132	55,370
香 川	15,497	63,439	12,605	66,332
愛 媛	14,398	70,771	13,791	71,378
高 知	5,765	52,911	6,680	51,996
福 岡	44,003	172,173	40,384	175,792
佐 賀	37,964	128,276	41,230	125,011
長 崎	11,213	59,765	11,788	59,191
熊 本	34,299	171,010	39,523	165,786
大 分	20,027	103,682	17,489	106,220
宮 崎	11,859	74,828	12,103	74,584
鹿 児 島	22,122	95,279	21,341	96,060
沖 縄	72	2,320	105	2,287

注1：平成22/23年の都道府県別の需要量に、以下のものは含まれていない。

① 公益社団法人米穀安定供給確保支援機構の市場隔離数量17万トン

② 地震・津波被害分2万トン

2：平成23/24年の福島県の需要量に、平成23年産米を対象に実施された特別隔離対策による市場隔離数量(1.7万トン)は含まれていない。

3：平成24/25年の備蓄米代替供給量4万トンは都道府県別の需要量には含まれていない。

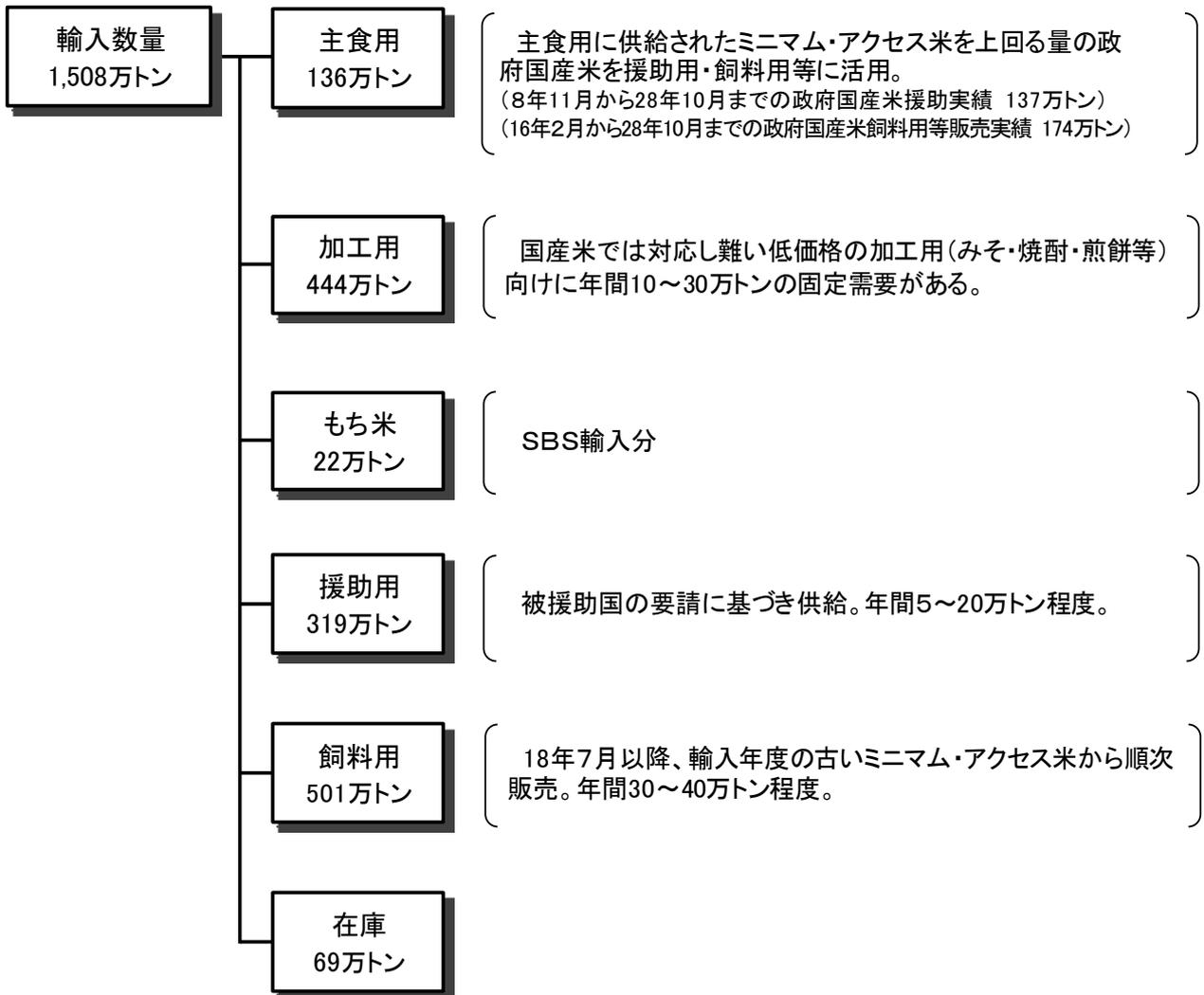
4：平成25/26年の26年6月末在庫には、公益社団法人米穀安定供給確保支援機構の買入数量35万トンが含まれている。

5：全国欄は、産地の特定が出来ない未検査米等を含んでいるため、都道府県の合計と一致しない。

なお、全国欄は、平成24/25年から千トン未満を四捨五入している。

6：ラウンドの関係で計と内訳が一致しない場合がある。

7 ミニマム・アクセス米の販売状況（平成7年4月～平成28年10月末）



資料：農林水産省調べ

注1：輸入数量は、平成28年10月末時点での政府買入実績である。

注2：上記販売用途のほか、食用不適品として処理した4万トン、バイオエタノール用へ販売した16万トンがある。

注3：在庫69万トンには、飼料用備蓄35万トンが含まれる。